

# 集団救急訓練

令和3年1月31日及び令和3年2月11日において、集団救急訓練を実施しました。

集団救急とは、自然災害、交通事故、ガス爆発事故又はその他の災害により多数の傷病者が発生した事故であり、ここ数年は全国各地において、多数の傷病者が発生する事故が多く発生しています。

例年は署全体で想定訓練を実施していますが、今回はコロナ禍ということもあり、各班で那賀消防組合の集団救急救助警備計画及びトリアージタグ<sup>1</sup>記載方法の確認、南署管内の工場で事故が発生したことを想定した机上（図上）訓練を行いました。

多数の傷病者が発生する現場は混乱が予想されます。今回の訓練で、各隊員は個々の役割を認識し、指揮隊長は統率を図ることの必要性を感じました。



写真は昨年度の想定訓練時の様子

<sup>1</sup>トリアージとは傷病者の重症度に基づいて、医療・治療の優先度を決定して選別を行うこと。

トリアージタグとは、トリアージの際に用いる識別票（下図）のことです。

